

召会の回復

第7週 召会の身分——キリストのからだ

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日
午前

昼

午後

夜

エペソ 1:22-23 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

第2日
午前

昼

午後

夜

ヨハネ 14:17 それは実際の霊である。世の人はその方を受けることができない。それは、世の人が彼を見ないし、知りもしないからである。しかし、あなたがたは彼を知っている。彼はあなたがたと共に住んでおり、またあなたがたの中におられるようになるからである。

エペソ 4:4 一つからだ一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日
午前

昼

午後

夜

I コリント 12:12 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。

エペソ 5:32 この奥義は偉大です。実は、わたしはキリストと召会について言っているのです。

第5日
午前

昼

午後

夜

II テモテ 1:6-7 こういうわけで、わたしがあなたに思い起こさせたいのは、わたしの^{あんしゅ}按手を通して与えられているあなたの内にある神の賜物を、再び燃え立たせることです。というのは、神がわたしたちに賜ったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです。

第4日
午前

昼

午後

夜

I コリント 14:26 それでは兄弟たちよ、どうなのですか？ あなたがたがいつも集まる時には、それぞれの人に詩歌があり、教えがあり、啓示があり、異言があり、解釈があります。すべての事を、建造のために行ないなさい。

ヘブル 10:25 ある人たちが習慣としているように、わたしたち自身の集会を放棄してはいけません。むしろ、互いに勧め合ひましょう。かの日が近づいているのを見ているのですから、ますますそうしようではありませんか。

第6日
午前

昼

午後

夜

エペソ 4:15-16 むしろ、愛の中で真実を固く保って、わたしたちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わされ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

召会の回復

第8週 召会の身分——新しい人

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日
午前

昼

午後

夜

エペソ 2:15-16 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり、また十字架を通して、両者を一つからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまっただけです。

第2日
午前

昼

午後

夜

マタイ 17:5 彼がまだ語っている間に、見よ、輝く雲が彼らを覆った。そして見よ、雲の中から声があつて言った、「これはわたしの子、愛する者、わたしは彼を喜ぶ。彼に聞け！」。

コロサイ 1:18 そして御子は、召会であるからだのかしらす。彼は初めてであり、死人の中から最初に生まれた方です。それは彼ご自身が、万物のうちで第一位となるためです。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日
午前

昼

午後

夜

コロサイ 2:17 これらは来たるべき事柄の影であつて、その本体はキリストにあります。

ガラテヤ 4:19 わたしの子供たちよ、キリストがあなたがたの内に形づくられるまで、わたしはあなたがたのために、再び産みの苦しみをしています。

第5日
午前

昼

午後

夜

コロサイ 4:15-16 ラオデキヤにいる兄弟たちに、またヌンパと彼の家の召会によろしく。そして、この手紙があなたがたの間で読まれたなら、ラオデキヤの召会でも読まれるようにしてください。またあなたがたも、ラオデキヤからの手紙を読んでください。

第4日
午前

昼

午後

夜

コロサイ 3:10-11 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

第6日
午前

昼

午後

夜

エペソ 4:23 そして、あなたがたの思いの霊の中で新しくされ。

啓 11:15 第七の御使いがラッパを吹いた。すると、天に大声があつて言った、「世の王国は、わたしたちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」。

召会の回復

第9週 召会の身分——キリストの配偶者

第1週： 召会に関する神の永遠の定められた御旨を見ることと、神の中に隠された奥義のエコノミーに関してすべての人を照らすこと

第2週： 召会の当初の状態、召会の墮落、召会の回復

第3週： 召会の墮落
——バビロンの原則とバビロンの原則に打ち勝つ道

第4週： エズラ記とネヘミヤ記において描写されている、神の家また神の都としての召会の回復

第5週： 召会生活の回復

第6週： 一の中で共に住んでいる兄弟たちへのエホバの命じた命の祝福

第7週： 召会の身分——キリストのからだ

第8週： 召会の身分——新しい人

第9週： 召会の身分——キリストの配偶者

第1日
午前

昼

エレミヤ 2:2 ……エホバはこう言われる、わたしはあなたについて、あなたの若いときの思いやり、花嫁の日々の愛を覚えている。その時、あなたは荒野で、……わたしの後に従った……。

午後

夜

エペソ 5:25 ……キリストが召会を愛して、彼女のためにご自身を捨てられた。

27 またそれは、しみやしわや、そのようなものが何もなく、^{まよ}聖くて傷のない栄光の召会を、彼がご自身にささげるためです。

第2日
午前

昼

創 2:18 それから、エホバ・神は言われた、「その人が独りであるのは良くない。わたしは彼に、彼の配偶者としての助け手を造ろう」。

午後

夜

22 こうして、エホバ・神は、その人から取ったあばら骨を一人の女に建造し、彼女をその人の所に連れて来られた。

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日
午前

昼

午後

夜

創 2:19-21 エホバ・神は、野のあらゆる動物と、空のあらゆる鳥を土から形づくられた。そしてその人の所に連れて来て、彼がそれらをどのように呼ぶかを見られた。……アダムのために、彼の配偶者としての助け手が見当たらなかった。そこで、エホバ・神が、その人を深い眠りに陥らせられたので、彼は眠った。そして彼のあばら骨の一つを取って、その場所を肉でふさがれた。

第5日
午前

昼

午後

夜

ヨハネ 19:34 しかし、兵卒の一人が彼の脇^{わき}を槍^{やり}で突き刺すと、直ちに血と水が流れ出た。

36 これらの事が起こったのは、「彼の骨は一つも砕かれない」という聖書が成就するためであった。

第4日
午前

昼

午後

夜

創 2:22-24 ……エホバ・神は、その人から取ったあばら骨を一人の女に建造し、彼女をその人の所に連れて来られた。すると、その人は言った、「今度こそ、これがわたしの骨の骨、わたしの肉の肉である。この者を『女』と呼ぶことにしよう。それは、この者が『男』から取り出されたからである」。それゆえに、人はその父母を離れて、その妻と結び合い、彼ら二人は一つの肉体となるのである。

第6日
午前

昼

午後

夜

ヨハネ 3:29-30 花嫁を持つ者は花婿である。……彼は必ず増し加わるが、わたしは必ず減少する。

啓 22:17 その霊と花嫁が言う、「来たりませ！」。聞く者も「来たりませ！」と言いなさい。渴いている者は来たれ。欲しい者は、命の水を値なしに飲むがよい。